

「合気神社大祭」に1600名



毎月10日発行

発行所

東京都新宿区若松町17番
18号 (郵便番号162 0056)

公益財団法人 合気会

(合気道本部道場)

編集人 可児 晋

電話03 (3203) 9236 (代表)

FAX03 (3204) 8145

購読料

1ヵ年 2,500円

郵便振替

00150-0-49527番

ご購読は、なるべく上記

振替口座をご利用下さい

道歌

おのころに
氣結びなして
中に立つ
心みかけ
山彦の道

第57回全日本合気道演武大会

第57回全日本合気道演武大会は、5月25日(土)、武大大会は、5月25日(土)、東京・千代田区の北の丸公園内の日本武道館で開催されます。

当日は午前11時開場、正午開会、午後5時閉会の予定。一般の参観者歓迎、入場無料です。

主催 合気会

後援 スポーツ庁、東京都、(公財)日本武道館、NHK、朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社、協力 全日本合気道連盟

観桜会に道主ご一家出席



植芝道主を中心に

安倍晋三総理大臣が主催する「桜を見る会」が4月13日、東京都新宿区の新宿御苑で開かれ、植芝守央道主夫妻ならびに植芝充央、合気道本部道場長ご一家が、山谷えり子参議院議員から推薦をうけて出席した。平成最後となる同会は天候にも恵まれ、約18,000人が集う中、満開の八重桜を觀賞し楽しんだ。

入身転換

天皇陛下の即位後、初めてのお言葉がテレビで報道された。象徴として国民と共に歩まれる陛下のご決意を伺い、令和の時代が始まった実感を持った。令和の時代はどのような時代になるのだろうか。最初のビック・イベントになる東京オリンピックを来年に控えて9日から観戦チケットの抽選販売が始まった。ネット(インターネット)上の公式販売サイトにアクセスが集中するの順番待ちのページまで作られている。チケット購入は今のところの公式販売サイトのみでの対応となる。今や、買い物は勿論、旅行の際も乗り物の切符を含めネットですべてアレンジ出来る。どうやらネット万能時代がさらに深化していきそう。



奉納演武を行う道主

「合気神社大祭」と「開祖・吉祥丸二代道主慰霊祭」は4月29日午前11時より、茨城県笠間市(旧岩間町)の合気神社で執り行われた。当日は1600名近くの参拝者が集まった。

合気神社大祭は修祓に始まり、大祭祝詞、植芝家を始め各界代表の玉串奉奠が行われ、参拝者全員で神言を奏上し、開祖・吉祥丸二代道主慰霊祭に移った。

慰霊祭は祖霊、開祖・吉祥丸二代道主慰霊祭祝詞の後、植芝家、二代道主所縁の参拝者、参拝者代表による玉串奉呈が行われた後、天津祝詞が奏上された。

続いて、植芝守央道主が「本日はご多用の中、開祖に吉祥丸二代道主、そして開祖・吉祥丸二代道主は平成11年1月4日に亡くなられました。この開祖の亡くなられてからの50年の間、合気道は吉祥丸二代道主をはじめとする先達の方々のお力により、また、現在合気道に真摯に取り組んでいらっしゃる皆様方のお力によりまして世界140の国と地域に大きな広がりを見せております。これからも開祖の創始した素晴らしい合気道の理念と技法を正し

くしっかりと繋ぎ次代に反映していく事が私たちの役目だと思えます。そして、合気道の心を生かして社会に貢献していく事も大切だと思っております。そのためにも私はまず日々の稽古を大切に前を向いてしっかりと歩んでいく事だと思えます。そのことをお誓いしながら本日お集まり頂いた皆様に感謝の心を差し上げたいと思っております。本日は本場にあらがとうござい

ましたと挨拶。この後、植芝充央本部道場長による奉納演武、植芝道主による奉納演武が行われ、午後十二時半祭典を終了した。

大祭玉串奉呈者(敬称略) 祭主 猪子恒 植芝家 植芝守央、植芝恭子、植芝充央 本部道場長 多田宏 合気会常務理事 林典夫 合気会顧問 保坂三蔵 茨城支部道場師範らが出場。

700号に思う・時を刻む辞書

合気道道主 植芝 守央



5月1日、新天皇陛下が即位され「平成」から「令和」へと元号も変わり、あたらなる時代への一歩を踏み出しました。

合気道新聞は平成31年4月号で創刊60周年を迎え、5月号がまさに61年目のスタートであり、丁度700号、新元号初版の新聞となる記念すべき号となりました。

この合気道新聞のこの号

を発行するにあたり紙面を見直しながら60年を振り返ってみました。そこに見たものは、まさに合気道の歴史を如実に記載したものであり、新聞の歴史はまさに合気道の「時を刻む辞書」と言えるものでした。

昭和、平成、令和と時代が流れ、開祖植芝盛平翁が

ら吉祥丸二代道主、そして私へと道統が変わり、前田斎氏、宮崎吉政氏(昭和49年5月号より)、一本豊氏(平成17年9月号より)と編集長が交代し、平成21年5月号より現在の(公財)合気会理事可児晋氏となり、早10年の歳月が流れたのです。

昭和34年発行当初は開祖植芝盛平翁、吉祥丸二代道主の合気道への思い、合気道の正しい認識を伝える思いが込められており、記事もその時々合気道を支えておられた先達の方々が合

気道に関するご自身の理論なりの思いの丈を語られていた記事が多くを占めていました。

合気道新聞が60年の歳月700号になる間に、合気道は幅広く広がってまいりました。国内の登録道場の数の変遷だけでも驚くものがあります。発行当時(昭和34年)の登録道場(当時支部道場)は僅か10道場程でした。その30年後、昭和から時代が変わり平成元年は約560、再び30年の時を経て現在では約2200道場となっております。

このほかに防衛省、大学・高校・中学、官公庁・社会人団体、その他を含めれば約2700を数えるまでになっております。

この国内の道場の数の変遷とともに合気道新聞の紙面の役割も少しずつ変化し、全国各地の道場の行事、講習会、海外派遣などの報告・取材の記事となりまして、当初の新聞記事の趣は平成3年1月に発刊された「合気道探求」へと移行された感がありますが、国内と共に海外140以上の国と地域へと広がった合

気道の様子を毎月合気道新聞紙面上で知ることが出来る素晴らしいものとなってきていると思っております。

合気道新聞に欠かせない、各月の昇段者氏名欄ですが、第1号に記載されていた40名から今日まで年々その数を増し、海外の修業者の割合も多くなり、今日では合気道新聞4面の1頁に書ききれない程の約750名が掲載されている事が当たり前となっております。

こうして、合気道新聞は合気道そのものを物語り、団体としての歴史、時代の変遷による取り組み方、修業者の状況など記載され続

け、とどまることなく流れています。どのようにデジタル化される世になろうと、この時を刻んできた辞書は合気道にとってなくてはならないものだと思っております。

昭和34年4月10日合気道新聞第1号が発行された折、植芝盛平翁は「発刊のことば」を『此の合気道新聞発刊の幸に懸念の奉仕を致し度と存じます』と結んでいらつしやいます。この新聞に対する思いの深さが伝わってまいります。この思いを今一度胸に刻み、700号から又新たな時代を積み重ねてまいりたいと思ひます。

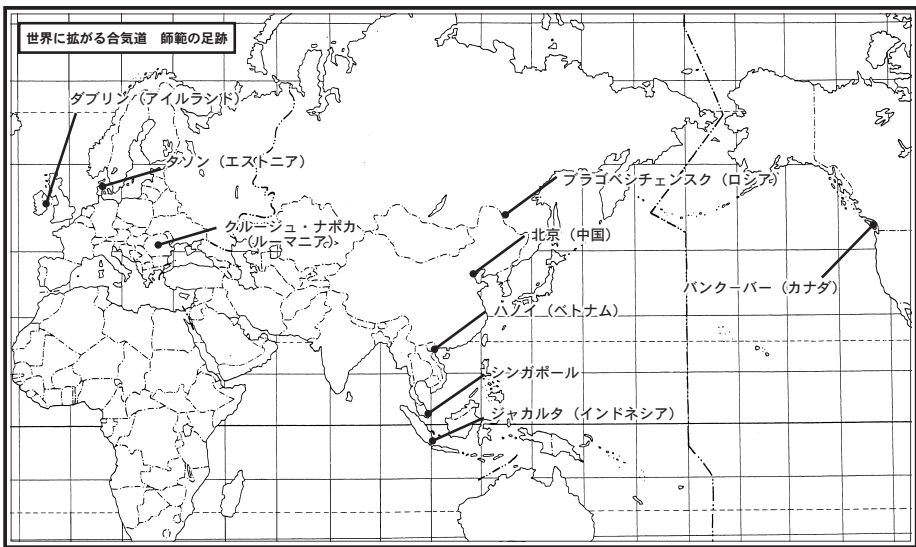
情報通信技術の進歩はネット上で収集されるビッグデータ(膨大なデータ)の分析を可能にしている。それに加えて人工知能の活用で車の自動運転まで実用可能になりそう。トヨタ自動車とパナソニックが住宅事業を統合すると発表した。住宅、家電、自動車をネットと繋ぐ「スマートシティ」と呼ばれる最先端の街の開発を手掛けるそう

だ。これからもあらゆる分野でネット、人工知能、ビッグデータの活用により今までに無い仕組みやビジネスが誕生しそうだ。

ところで、今や、ネットでも読める合気道新聞が今月で700号となる。昭和34年4月に創刊されているので60周年を迎えたことになる。合気道の普及・発展に少なからず貢献してきたと思うが、これらも合気道にかかわる人々の心の糧になるものとしたい。

なお、新聞創刊時のことなどは本紙2頁に掲載の「700号を迎えて」をご参照頂きたい。(可児 晋)





小林師範の呼吸法

エストニア春季講習会

私(小林)は4月11日から16日まで、エストニア合気道連盟(レネ・モヤレフ二段吾勝道場)春季講習会に派遣された。

講習はタリンスポーツパレスにて週末開催され、金曜1回、土曜・日曜2回の各1時間半を私が指導した。

参加者は同連盟から約90名が参加。少数の参加者ではあったが、基本の動き、体捌きから残身までを指導、皆真剣な眼差しで取り組み、精一杯稽古していた。

また14日には昇段審査が行われ、初段5名、二段1名、三段1名、四段2名が

ルーマニア春季講習会

私(小林)は、3月20日から25日までルーマニア合気道ファウンデーション(ドリン・マルキス六段)の春季講習会に派遣された。

場所は同国クルージュ・ナポカ市内の、日本文化センター内道場で行われた。講習は、金曜から日曜まで1日2回(各1時間半)行われ、私が指導を担当した。

アイルランド春季講習会

私(入江)は4月11日から15日までアイルランド合



パブで演奏会が始まった

気合春季講習会に派遣され、指導稽古を行った。ロンドンを経由してダブリンに着いたがヒースロー、ダブリン空港ともに入管は今回も厳しい。ショーン・マクルーリ会長との待ち合わせまで空港のバーでまずはギネスビールを1パイント。ダブリン訪問を実感する。アイルランド合気会はマクルーリ会長によって設立された40年以上の歴史を持つ本部公認団体であ



小林師範を中心に270名が揃う

講習には地元ルーマニアをはじめ、ブルガリア、ギリシャ、オランダ、イタリア、ドイツ等から、約270名の会員が参加した。稽古では、道場が狭く混雑した中で、初心者、少年部から高段者、また若手から年配者まで男女を問わず

シンガポール講習会

私(栗林)は4月18日から22日まで、シンガポールの「Mumei Shudan」(代表Serge Beaudan五段)主催講習会のため久々にシンガポールを訪問した。

Mumei Shudanは今年で創立10周年にあたり、その記念行事の一環である。Serge氏は20数年前に東京に在住しており、同じく本部道場で稽古していた夫人共々、小生達とは知己の間柄であり、今回もその縁での招待であった。また、小生にとっては10数年ぶりのシンガポール訪問であり、写真などでは見たことがあったものの、実際に現地に到着してみるとすっかり様変わりした街

入りの交り、元氣にお互いを鍛錬していた。24日夜は、参加者全員出席の晩餐会が開催され、会席の晩餐会が開催され、会員同士で打ち解け合い、楽しい一時を過ごしていた。また本年は、私の選歴でもあり、色んなイベントも沢山行われ、本当に楽しい

晩餐会であった。同会とは長年のお付き合いもあり、家族的な関係を持ち続けている。会員も自然に接してくれて、海外にいるとは思えない環境である。今後同会の発展を祈り、同国を後にした。(本部道場指導部師範 小林幸光)

加・バンクーバーでも春季講習会

4月4日から9日まで、私(藤巻)はバンクーバー・ウエスト合気会の春季講習会指導のため、カナダのバンクーバー市を訪れた。

同会は活動を始めて33年になるが、現在は石山一舟師範が道場長を務めている。今回は毎年行われている春季講習に、本部道場から指導者を招いたというかたちである。

初日の金曜日は、市内のホーン教会の体育施設に地



指導する藤巻師範

メインである土日の講習は、市内のジェリコ・センタリーに会場を移して開催され、21道場から約70名が参加し、計6回の講習のうち2回を石山師範が、4回を私が担当した。

全体の約2割が白帯の初心者だったが、有段者も含め、普段から基本技をし

気道発展の中心になってくれることを期待している。(公益財団法人合気会指導部師範 栗林孝典)



呼吸法をする栗林師範

ジャカルタでセミナー指導

私(森)は3月15日から17日までインドネシアの首都ジャカルタを訪れ、インドネシア合気会連盟のセミナーを指導した。私は本連盟のセミナーとしては2回目の訪問。

参加者は160名を越える。1時間の稽古を8回と審査を行った。昇段審査の受験者は55名で審査時間は3時間にも及んだ。参加者はみな昨年よりも達達していた。

今回、初めて各団体の代表者だけではなくセミナー参加者も広く交流する場を企画した。インドネシア人

から14日まで、セブナムライ道場春季講習会のため、ロシア・ブラゴベシチエンスクを訪問した。

ロシア講習会

私(桂田)は、4月9日から14日まで、セブナムライ道場春季講習会のため、ロシア・ブラゴベシチエンスクを訪問した。

子供の稽古1回、大人の稽古を5回指導したが、特に若年層の吸収力が素晴らしい。普段の指導者の熱意が感じられる。こちらも何かを残せればと必死である。これからもこのよい関係を続けていければありがたい。



森師範による抑え技

北京講習会

私(鈴木)は、3月22日から25日にかけて、中国北京で講習会を行った。23、24の2日間で7回の講習会があり、12団体、約90名の参加があった。巡回指導で3年続けて北京に行っていたが、会員の真剣に稽古をしたいという気持ちが見えてきた。北京において合気道をしっかりと稽古している会員と存分に稽古を行った。(本部道場指導部師範 鈴木俊雄)

ベトナムで講習会

私(小山)は、2月21日から25日まで巡回指導の一環としてベトナム社会主義共和国のハノイ市へ10年ぶりに訪れた。

講習会は23日と24日両日の午前午後2時間ずつ行われた。参加者はハノイ合気会加盟団体と勇気道館から約40名であった。以前訪れた時に比べるとかなり

としたものを感じられた。稽古の参加者も若い人が多く活気あるものであった。

ハノイ合気会代表のラン氏によるとハノイでは約2000名が合気道の稽古をしているとの事。

私が初めて訪れた10年前と比べて高いビルが増え、乗り物もバイクから車へと移り変わってきている。近年高い経済成長率となっているベトナムにおいて人々の選択肢が増えていく中、合気道の稽古を行う人を増やしていくとする努力は非常に重要だと今回の巡回指導で感じられた。(本部道場指導部員 小山雄二)

◆本部だより

- ▽菅原繁指導部師範は、5月1日から8日までロシアの講習会に派遣された。
- ▽栗林孝典指導部師範は、5月2日から9日までベルギー・ルクセンブルク、5月29日から6月4日までブルガリアの講習会に派遣される。
- ▽入江嘉信指導部師範は、5月2日から7日までスイスの講習会に派遣される。
- ▽伊藤眞指導部師範は、5月8日から13日までマレーシア、5月29日から6月4日までベラルーシの講習会に派遣される。
- ▽桂田英路指導部師範は、5月16日から21日までカナダの講習会に派遣される。
- ▽森智洋指導部師範は、5月29日から6月4日までポランドの講習会に派遣される。
- ▽金澤威指導部師範は、5月30日から6月4日までラトビアの講習会に派遣される。

各道場の昇段者

平成31年 3 月 15 日～

平成31年 4 月 14 日

(公財)合気会登録

【四段】

◆友志館＝相田吉輝◆合気道瀧田塾＝川原繕美◆合気道東湖塾＝忍山直子◆住吉塾＝福井雅◆綾瀬市合気会＝山谷幸史、高本幸尚◆山口合気会光道場＝大坪俊彦◆合気道神武錬成塾＝須藤智哉、長澤正明◆月窓寺道場＝後藤澄子、大圖通子◆荒川合気会＝H.Saeed◆春水道場＝北野聡◆小林道場＝児島光利、根本秀佳、中川健、奥村召司◆祥平塾＝服部陽一、松尾利明、クーボ・ジェレミ◆合気道神戸＝新阜孝之、I.Neziri◆大阪武育会＝西村真美、森田哲也◆中野区合気道会＝櫻井宏和◆品川四明会＝古澤克修◆緑が丘合気会＝三浦庄二◆岩出道場＝浅田信一◆合気道平成会＝奥野敏明、野々原靖也◆兵庫合気会＝山田耕造、山中利晃◆清心館道場＝長澤祐子、小西岳夫◆世田谷大原合気会＝堀之内祐太◆正道友和会＝青江和真◆熊本合気会＝高本昌典◆合気道高城道場＝中原哲郎、山内雅博◆THAILAND＝W.Benjanart◆U.S.A.＝W.D'Angelo III、M.Murakawa、M.Ruth、A.Vitale、K.Downing、R.Rayburn、S.English◆IRAN＝S.Jafaripour、A.Babakhani、A.Vaziri◆BULGARIA＝G.Nikolov◆FINLAND＝T.Martikainen◆TURKEY＝S.Kaptan、O.Ilker、V.Atakan◆RUSSIA＝V.Kunitskiy、D.Krishkevich◆CHILE＝S.Royo◆ARGENTINA＝J.Faieraizen、H.Gardellini、C.Delfino、S.Delgado◆Macedonia＝D.Cingarski◆HUNGARY＝F.Nemeth◆CANADA＝S.Koch、W.Bard◆VIETNAM＝P.Ngo◆SPAIN＝M.Velazquez◆SINGAPORE＝L.Tan

【参段】

◆多摩川合気道会＝中村芳雄、宮原盛雄、米本玲男◆自灯館＝篠原陽子◆人吉合気会＝上野貴幸◆諏訪道場＝金井勇樹◆旭合気道クラブ＝毛利靖洋◆綾瀬市合気会＝山谷晴代◆広島合気会＝古林昌純、住井良行◆習錬館道場＝松川岳央、黒田アレクサンドラ麗子◆荒川合気会＝坂詰和紀、茂田昇平、高橋美和◆佐賀合気会＝内田貴喜◆三河合気道研究会＝浅井俊光◆山形新庄道場＝氏家一彦◆合気道滋賀＝勝部正俊、松井徹夫◆小林道場＝石本英雄、岸田宏喜、山下健一、池内健治、坂本美香◆祥平塾＝梶島都福、泉孝好◆相生会神戸三田道場＝飯田康夫、池坊彰泰◆合気道神戸＝久松睦典◆青雲塾＝山田尚孝◆大手前学院＝井端智子◆調布合気道会＝中里博美、磯沼利恵子、増田浩章◆津山合気会＝梶谷彩香◆よみうりカルチャー八王子＝飯沢諒◆鳴鶴会＝西野弓月、船木涼◆堀越道場＝森正晴◆おあしす合気会＝成澤悟◆清心館道場＝深澤元博、齊藤泰生◆五十嵐道場＝森田啓資◆如水合気道研究会＝長谷川世一、傳法谷洗樹、福島駿◆宮崎合気道会＝清水正樹◆かすみがうら合気会＝梅原由孝◆菊水道場＝佐藤菊美◆名古屋大学＝古川彩美◆沖縄科学技術大学院大学武道クラブ合気道セクション＝方宗馨◆ITALY＝M.Rosso◆BRAZIL＝A.Sargeant◆DENMARK＝T.Hansen、J.Ravnskjaer◆PORTUGAL＝J.Silva◆IRAN＝M.Miandoab、M.Rajab、M.Taghdisian◆BULGARIA＝M.Popov、P.Paunov、D.Rusinov◆U.S.A.＝G.Illiano、I.Becker、P.Williams、S.Richter、P.Gomez、J.Ho、K.Rudisill、A.Watson、C.Oca、L.Li、N.Tsao、R.Gubler、G.Marks◆FINLAND＝J.Lyytinen、L.Jaaskelainen◆TURKEY＝C.Ustunkaya、E.Ustunkaya、C.Ozturk、O.Caglar、Y.Oktem◆RUSSIA＝V.Alexenko、O.Bogdanov、A.Morozov、T.Grinevich◆POLAND＝M.Lewicka、J.Malinowski、B.Bobrowska◆SPAIN＝I.Grigalis、G.Bacevicius◆ARGENTINA＝I.Artero、G.Marks、M.Nicolet、J.Santos◆MEXICO＝F.Valdes、G.Lopez、H.Adhikari、H.Pena、E.Martinez、R.Avendano、O.Arenas、C.Gonzalez◆GERMANY＝H.Pickrahn◆HUNGARY＝A.Becsagh、C.Nemeth◆INDIA＝M.More◆SWITZERLAND＝M.Brueer、M.Giger◆UKRAINE＝S.Shcherbyna、Y.Orel、O.Ivasiuk◆SLOVAK＝M.Lestinsky◆VIETNAM＝L.Vo、M.Phan、T.Huynh、D.Le◆U.K.＝A.Washbrook◆FRANCE＝L.Fachinger◆SINGAPORE＝許宗仁、D.Dharma、S.Er、冯福海、张文雄、J.Ng◆中華民國台灣＝林志龍

【二段】

◆茨城支部道場＝門田育子◆多摩川合気道会＝後藤真吾◆合気道瀧田塾＝竹之下あゆみ、西尾健◆合気道れんしん会＝吉田雅美◆合気道奥州道場＝関宮保広、茅

原拓朗◆パレストラ合気道クラブ＝斉藤智之、中野一也、キャメロン・クリストファー裕太、斉藤奈津子◆茅ヶ崎合気会＝青江信明、青江裕美◆群馬合気会＝徳江俊一、米田志帆◆月窓寺道場＝徳田均、長澤成浩◆荒川合気会＝宮澤雄一、久保山源一◆三河合気道研究会＝柴田美子◆山形米沢道場＝角屋周平◆小田原合気会＝井田英寿、佐々木暢◆小林道場＝上出益朗、熊崎誠、島海博、佐々木雄輝、南悠穂、瀬野輝光、加藤純一◆合気道千葉千種道場＝御法川純一、鵜澤淳◆祥平塾＝小島武紀、藤本典子、永島聡子◆上田合気会＝有馬政典、長谷川峻◆合気道神戸＝S.Andrew◆大阪合気会＝寺崎愛知◆調布合気道会＝藤本史子、末松望◆辻堂道場＝古市孝孝、栗原博己、井上陽子◆八起会＝小宮治朗◆平塚合気会＝赤村重紀◆鳴鶴会＝上田貴士、上田修久、T.Lengyel、高橋崇◆里見八頭会本部＝照屋真彦、伊藤公一◆緑が丘合気会＝立上智子、南博通◆宮北合気会＝堂坂迅利◆船橋市前原合気道教室＝周防達大◆藤枝合気会＝鈴木雅之、川瀬美穂、横山智美、清水大也◆合気道平成会＝古田智靖、笈西由倫◆清心館道場＝三浦秀之◆五十嵐道場＝矢吹奨一、村上博之◆如水合気道研鑽会＝今村洋子◆合気道高城道場＝高城健、二俣健◆城下町合気道＝大久保建斗、永埜浩司◆四箇郷道場＝谷畑龍◆顕心館道場＝浦辻稜矢◆花小金井合気道教室燦武館＝佐藤琴羽◆合気道桃林道場＝合田摩耶◆啓翔会＝植松文洋◆かながわ合気道会＝林田貢一、末柄康博◆久留米工業高等専門学校＝古澤聖太◆山口大学＝内海秀一朗、亀井直子◆愛媛大学＝江本剛史、二宮夏希、森翔太◆香川大学＝村上湧亮、渡邊幸太郎、大川真実、星彩香◆山形大学＝佐藤慎太郎、日沼賢俊◆滋賀大学＝宮下真◆西南学院大学＝牧口愛結子◆東京女子体育大学＝足立千夏、岩坂優飛、與古田夏希◆奈良女子大学＝西美春◆福島大学＝西間木輝◆名古屋大学＝高部ほなみ◆明治大学駿河台合気道同志会＝合田航基◆獨協大学＝稲野辺李菜、霜越聡◆ITALY＝A.Rocchi、D.Continzenza、L.Rossetti、G.Scarnera、L.Pisaroni、P.Fogliati◆UKRAINE＝V.Mitsynsky、S.Nesterovich、S.Kovalenko◆BRAZIL＝J.Pina Jr.◆DENMARK＝J.Barenholdt◆PORTUGAL＝V.Silva、J.Bento、L.Pacheco、G.Neto、F.Borges、J.Rodrigues、J.Pereira、R.Cabrita、V.Gervasio、P.Monteiro◆IRAN＝S.Lighvani、F.Ebrahimi、M.Sedehirad、R.Barzamin、R.Mohammadi、A.Afjah◆BULGARIA＝P.Radoycoff、A.Shalamanova◆U.S.A.＝S.Robertson、E.Wollert、K.Urrau、C.Saxton、P.Cate、C.Pearlman、T.Huynh、A.Bayley、D.Evans、M.Deen、D.Reiley、R.Steinberg、M.Beainy、L.Baumgartner、B.Beggs◆MOROCCO＝A.Monclus、B.Khmich、S.Hilali、M.Ahbou、Z.Bouafar◆TURKEY＝V.Skorokirzha、B.Demir、B.Gunes、V.Ozgur、C.Erdem、E.Gumusluoglu、M.Kose◆CHILE＝F.Leiva、F.Diaz、R.Ayala、M.Toro◆SPAIN＝P.Balciunas◆ARGENTINA＝C.Muslera、H.Laureano、H.Toscano、S.Detomaso、F.Sciuto、A.Gonzalez、A.Sevilla、E.Vennera、M.Fernandez、G.Pira◆HUNGARY＝A.Hamza、S.Krupincza、P.Gaal◆INDIA＝R.Rai◆KYRGYZTAN＝I.Akjigitov、R.Dosonov◆POLAND＝K.Slizhykava、I.Sadlowska、D.Gulinski、P.Przywara◆SLOVAK＝T.Jankovic、A.Dudasko、J.Dudasko◆VIETNAM＝L.Pharm、T.Hoang、H.Huynh、T.Tran、T.Nguyen、H.Bui、Q.Tran、H.Dam、H.Tran、N.Nguyen、T.Le、T.Tran、T.Ngo、D.Nguyen、H.Nguyen、T.Huynh、D.Duong、H.Duong◆AUSTRALIA＝T.Sobko、M.Jones◆SINGAPORE＝M.Gaucher、N.Oei、C.Tan、W.Li、A.Lim、L.Chng、陈智阳、C.Lee、K.Lam、洪義強、Z.Ong◆EASTTIMOR＝A.Guterres、J.Goncalves

【初段】

◆本部道場＝竹居能、林優衣◆長野合気会＝大塚直美◆友志館＝柳田光汰◆秋田U G O合気道教室＝佐藤史菜◆多摩川合気道会＝野田潤一、齊藤学、栗畑智則、後藤正二郎◆合気道東湖塾＝吉田裕二◆人吉合気会＝上野菜々望◆山口合気会萩道場＝田中正志◆山口合気会山口道場大谷有紀◆合気道西大和会＝石田響喜、板井彰、和田晋司◆源氣会＝鈴木瞳琉◆尾張合気会＝木村優介◆よみうりカルチャー川崎＝新井史恵、竹内理緒◆合気道奥州道場＝菅原羽瑠◆中今塾＝小ヶ倉智◆

山口合気会下田合気会＝高田啓治◆パレストラ合気道クラブ＝工藤暖也◆愛結会＝玉村雄弥◆笠間市体育協会合気道部＝井上卓◆山口合気会下松道場＝寺嶋歩香◆海老名市合気会＝藤田浩気◆茅ヶ崎合気会＝坂根竜太◆岩手県営武道館合気道場＝菅原博司◆合気道神武錬成塾＝我妻なおみ、菊地成裕、三品彩乃◆月窓寺道場＝山田豊、藤井直子、小笠原朝子◆荒川合気会＝矢花涉史、石山琢真、進藤和弥、桑子周造、西村忠吾、仙田有子◆合心館合本会＝高橋真史、片岡久美子、神田誠、岡田昭仁◆三河合気道研究会＝清水哲也、河野幹治、信江都葦◆山形道場＝井澤俊彦◆山形寒河江道場＝村山正紀◆日本武道館武道学園蒲浦＝平野功海◆小田原合気会＝秦輝好◆小林道場＝小川澄人、高橋久緒、猪巻陽子、岡田泰昌、老沼弘◆湘南翡翠合気道クラブ＝廣庭勇◆祥平塾＝渡辺仁志、栄光之輔、牛嶋章、高山仁見、永山喜久美、手島大貴、金元良夫、野井悠希子、中村伸一朗、大塚愛美、田辺内、西隆行、金元法子エレン◆上田合気会＝五十嵐賢一、臼井康夫◆新宿合気会＝小林浩一◆合気道神戸＝禰知世、柴田智美、山田百峰、木村理恵子◆正心会＝滝口蒼太◆合気道修徳館＝長谷川椎名、亀田実咲、松本香帆、木村怜愛◆大阪合気会＝栗田悠乃、矢追奈々苗◆大阪武育会＝寺田史記、寺田由美子、郷原焦乃心、太田博◆土井道場＝武藤雄飛、石崎郁士◆品川四明会＝安部弘一郎◆尾間木合気会＝野口美紀子◆福岡合気会＝武下龍生◆合気道白河道場＝久保田睦美、市川勝則◆合気道正武会＝上川祐一郎◆宮北合気会＝石橋能◆合気道光道場＝三上裕加◆堀越道場＝青木一弘◆兵庫合気会＝加島光、井上大資、網干慎太郎、坂元陽香◆清心館道場＝山本蓮、齋藤慈美◆塩尻朝日正心会道場＝早石利枝、末木徹◆正道友和会＝福岡和政◆岩手山麓合気道日高道場＝高野光一郎◆四箇郷道場＝鈴木木、谷畑桃加◆合気道入江道場＝松浦真唯理、今村悠香◆小牧合気会＝武藤椎南◆合気道石田塾＝塩田宏志◆相生会あまがさき合気道クラブ＝川原田康代、衛藤信二◆井蛙塾＝佐藤涼一、吉本宙史、小坂健太、藤崎慧太、坂本直謙◆千住合気会＝三原千明◆桜の花出版合気道部＝若松直樹◆竹の氣クラブ＝鈴木里奈◆合気道泰門会＝天羽佳子◆かながわ合気会＝大瀧晶子◆頼明館中学高等学校＝磯村佳凜◆東北学院榴ヶ岡高等学校＝稲葉太一、菅原大輔◆城西大学附属城西中高等学校＝加藤優奈◆武蔵高等学校中学校＝加畑智也、服部裕介、原田武、田中直斗◆山形県立山形南高等学校＝五十嵐郁弥、五十嵐海斗、高柳洋人、小宮山新大◆山口大学＝藤野理士◆愛媛大学医学部＝稲塚朱音、中矢日奈子、稲富梨紗、越智涼香、谷幹雄◆相模女子大学＝秋葉さあや◆愛媛大学＝稲垣美幸、杉浦有里彩、二宮瑞月、松尾太聖、安室諒太、D.Ngor◆一橋大学＝安ナヨン、石井優、帯刀歳弘◆岡山大学＝浦上想平、是川也真登、瀧澤裕介、濱本七緒、宮崎洗樹◆岩手大学＝吉川慶彦、大村元春、佐藤海斗、菅原颯太、漆原佐紀、佐藤恵、須田慎一◆宮崎大学合気道部＝井康成◆京都大学体育会合気道部＝今西えりか◆群馬大学＝小野優里、岡崎美帆、嘉村依利枝、中嶋彩乃、大平周生◆山形大学＝大村颯月、榎本健生、石川昂岐、野崎諒也◆滋賀大学＝柏木勇磨、加藤貴将、河野辰徳、小川佳祐、祖父江将吾、戸田奈菜美、畠山莉央◆松山大学＝近田真衣、佐伯優太、植丸幹太、白石琳太郎、小西弘真◆神戸大学体育会合気道部＝畑史織、吉田巨志、太田雅也、石坂南、村田碧、金大志、落合将大、高嶋真夕子、瀧川万由、竹安希実香、中田帆波、中村有花、檜崎凉平、西村篤哉、火ノ川開都、福野倫也◆西南学院大学＝高崎京輔、塚本将博、前間亮佑◆大阪教育大学＝吉井彩香、森本麻佑◆大阪大学体育会合気道部＝K.Nour、森遙香、柴田寛之、澤邊日奈太、麻生菜月、三浦涼大◆筑波大学＝長谷川夏◆中央学院大学＝小手史也◆中部大学＝高木草太◆桃山学院大学＝山田晴雄、宮瀧太、正富綾基、長崎将也、豊永湧大、下岸亮介、近野智康、近藤優人、上田雛、今村恋雪◆奈良教育大学体育会合気道部＝國松大樹◆奈良女子大学＝村井奏美、後藤希美◆日本大学工学部体育会合気道部＝小川和真、市川蒼生◆福岡大学＝梅野寛矢、大久保樹、谷脇未来子◆福島大学＝長田佳樹、八代裕斗、渡邊健人◆防衛医科大学校＝林利映佳◆北海道大学＝荒木魁、安齋暢仁、井上夏緒、岡崎泰勢、奥田翔、加藤博真、斉藤空知、佐藤諒介、中村哲也、瀬占隆史、御子神泰洋、柳下裕理、山中里紗◆日本大学合気道部＝菊池綺慧、原智織◆名古屋大学＝三浦貴斗、大貫尊弘、山内啓輔、

中田智大、澤木祐真◆明治大学駿河台合気道同志会＝高嶋悠輝、齊藤春香、佐々木結喜、中島美香、牧野美咲都◆福井大学＝山本優太、桒々考平、小川暢人◆立教大学＝峯古清伽◆龍谷大学＝浮田夏希、桒中ひらり◆和歌山大学＝國方俊彰、山本航大、鎌田佑哉、田川聖也、村川涼、管藤慧、増田憲太郎、橋本直樹、後藤耀摩、小川亮太、田中衣李、河原瞳、山本実桜◆獨協大学＝野田美輝星、岡部将太、木原幸隆、細津真優、鎌田伊純、楠瀬智之、齊藤青葉◆立命館アジア太平洋大学（A.P.U.）＝吉田朋実、P.Huy◆関西学院大学三田キャンパス合気道サークル＝増田仁貴、山本雄己◆明治薬科大学合気道同好会＝上林幸祐、西澤燿、荒谷雪乃、福永珠未◆ITALY＝T.Procopio、E.Cantagalli、D.Sieni、A.Sieni、A.Stradi、A.Vitali、A.Caiazzo、M.Bertola、M.Carloti、G.Braga◆UKRAINE＝Y.Demianova、R.Pavlenko、R.Petrik、A.Petrik、R.Pokotylo、V.Tarasjuk、S.Yatsenko、Y.Holovko、A.Feshchuk◆U.S.A.＝V.Gonzalez、E.Mason、J.Ryu、A.Krasovskiy、R.Kumar、R.Gallo、J.Shaw、S.Macramalla、L.Cooper、S.Green、L.Trimino、D.Henderson、S.Feurtado、G.Jelito、Y.Hessas、M.Berrani、T.Korolevskaya、R.Wuniardy、D.Breuer、F.Waitschies、P.Thode、R.Madej、A.Kankaanpaa、D.Aleksandrovich、E.Merkulova、C.Stanczak◆U.K.＝H.Liu、H.Gooch、A.Clenell、A.Graff、S.Jasnoch◆BRAZIL＝E.Hasimoto、E.Mazoni、J.Garcia、L.Sakurai、M.Silva◆DENMARK＝T.Nicolaisen、O.Wiese◆PORTUGAL＝R.Matias、P.Cordeiro、P.Fernandes、A.Ferraz、S.Marques、D.Trindade、J.Rosa、F.Viola、J.Almeida、J.Gil、R.Baptista、M.Santos、P.Martins◆IRAN＝E.Mohades、F.Kakavand、P.Khamseh、V.Faraji、N.Fazel、M.Savoj、M.Alvandian、R.Hashemi、H.Bigdeli、A.Tabar、E.Ghorbani、K.Zandiani、S.Rastegar、M.Hosseini、S.Jamali、A.Sadeghi、A.Davoudi、A.Pirouzmehr、O.Shahandeh、A.Bagheri◆BULGARIA＝I.Ivanov、I.Peev、S.Mizov、V.Stoyanov、E.Dancheva◆FINLAND＝M.Wikstrom、S.Luca、W.Ekblom◆CHILE＝A.Ilabaca、A.Fritsch、R.Gutierrez、M.Moreno、C.Morales、A.Gorayeb◆POLAND＝A.Szymanowska、A.Hauryluk、F.Gabarkiewicz、M.Wloch、R.Przekop、M.Niedopytalski、S.Werner、P.Lysy、L.Borkowski◆SPAIN＝V.Kozuchovskis、T.Zievys、M.Stakonaite、L.Staniulis、E.Lauritis、A.Marcuilionis◆ARGENTINA＝A.Galvez、A.Sosa、O.Ruiz、M.Trentuno、R.Rearte、A.Sciera、G.Pistone、L.Benedetto、S.Farina、C.Garrido、M.Mazzora、P.Villar、N.Nieto、R.Rosa、S.Sepulveda、N.Canales、D.Petracco、C.Lamas、A.Marciano、H.Tritten、G.Napoli、M.Almaraz、H.Kasangian、N.Garaycochea、F.Maldonado、M.Hourbeigt、F.Grespan、A.Marquez、S.Lorenzon、E.Gonzalez、E.D'Angelo◆TURKEY＝M.Kokbiber、A.Nachevski、E.Ersin、A.Mutlu、H.Yilar、R.Efe、F.Hocevar、R.Koseva、D.Somuncuoglu、G.Guven◆SAUDIARABIA＝E.Sindi、A.Aljarrah◆MEXICO＝C.Cervantes、L.Padilla◆GERMANY＝L.Baumgartner、H.Weis、L.Weis、M.Eckert、F.Hirschbeck◆HUNGARY＝A.Sirbu、N.Somogyi、M.Kocsis◆RUSSIA＝A.Pazdnikov、A.Syreichikov、A.Zamiralov、V.Rayevskiy、V.Petrussyov、D.Zamiralov、V.Barinova、E.Alekseev、Y.Orlova◆INDIA＝A.Srivastava、S.Shinde、K.Nadgir、R.Wazir◆MOROCCO＝Y.Benkirane、H.Rouas、D.Bouaioune、M.Soufiani、M.Battas、A.Amzouar、M.Zeize、M.Idrissi、M.Sghir、A.Amchachag◆SWITZERLAND＝S.Cammarata、J.Thon、E.Kunz、M.Bogli、H.Forster◆KYRGYZTAN＝A.Gelmetdinov、B.Saparbaev、A.Kyzy、S.Uulu、E.Abdybekov、I.Madmarov、L.Isambayeva、A.Tsoi、M.Egemberdiev、I.Osmonaliev、D.Kuzmin、K.Tashbaltaev、S.Koriakin、B.Uulu◆CZECH＝P.Hlousek、J.Kratochvil◆LEBANON＝R.Sarrouh◆SLOVAK＝Z.Dudaskova◆VIETNAM＝P.Le、S.Trinh、L.Lam、H.Nguyen、P.Pham、L.Khuc、D.Pham、P.Tran、C.Nguyen、T.Bui、P.Tran、B.Nguyen、T.Nguyen、N.Tong、A.Tran、P.Duong、M.Le、H.Dang、D.Tran、H.Le、A.Nguyen、L.Vo、T.Hoang、T.Phan、A.Nguyen、T.Le、T.Nguyen、T.Pham、D.Ngo、L.Nguyen、M.Le、H.Do、Q.Bui、T.Duong◆中国＝杜洁◆AUSTRALIA＝J.Douglas、簡淑芬、H.Whitfield、P.Gallagnor、M.Wilcockson、P.Aliotta◆GREECE＝K.Chalaris、A.Tsitiroki◆SINGAPORE＝M.Tassilly、F.Taye、P.Llamas、J.Redondo、B.Kung、李昱頡、K.Lim、K.Wong、K.Wong、黄吉祥、J.Tan、J.Chow◆中華民國台灣＝游仕偉